

熊本労働局発表  
平成27年5月13日

報道関係者 各位

**【照会先】**

熊本労働局職業安定部職業対策課  
課長 村上 睦朗  
課長補佐 福山 幹也  
雇用開発担当官 下田 幸治  
(電話番号) 096 - 211 - 1704

## ハローワークを通じた障害者の就職件数が過去最高を更新

(平成26年度・障害者の職業紹介状況等)

熊本労働局(局長 一瀬 壽幸)は、本日、平成26年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。

県内のハローワークを通じた障害者の就職件数は、過去最高を更新した平成25年度の1,950件からさらに11.2%伸びて2,169件となり、現行の統計方法となった平成12年度以降、過去最高を更新しました。また、就職率も58.3%(対前年度比2.7ポイント上昇)となりました。

### ポイント

**【新規求職申込件数】** 障害者全体では3,722件と、対前年度比6.2%の増となった。特に、精神障害者については1,671件と、対前年度比15.4%増となり、新規求職申込件数全体の44.9%を占めている。

**【就職件数】** ハローワークにおけるきめ細かな職業相談等及び就労支援機関との連携促進により、すべての障害種別で増加しており、精神障害者の対前年度101件増(対前年度比11.9%増)、知的障害者の対前年度47件増(対前年度比12.4%増)が目立っている。

**【就職率】** 就職件数が大きく伸びたことに伴い、対前年度比2.7ポイント上昇の58.3%となった。

**【産業別】** 「医療・福祉」(1,071件)、「卸売・小売業」(238件)、「製造業」(212件)、「サービス業・複合サービス事業」(187件)での就職件数が多く、特に精神障害者の53.9%、知的障害者の52.1%が「医療・福祉」への就職となっている。

**【職業別】** 「運搬・清掃・包装等の職業」(553件)、「生産工程の職業」(477件)、「事務的職業」(338件)、「サービスの職業」(324件)での就職件数多く、特に「生産工程の職業」対前年度比35.8%増と伸びている。

**【解雇者数】** 解雇者数は27人で、解雇事業所数は前年度の17事業所から10事業所に減少している。

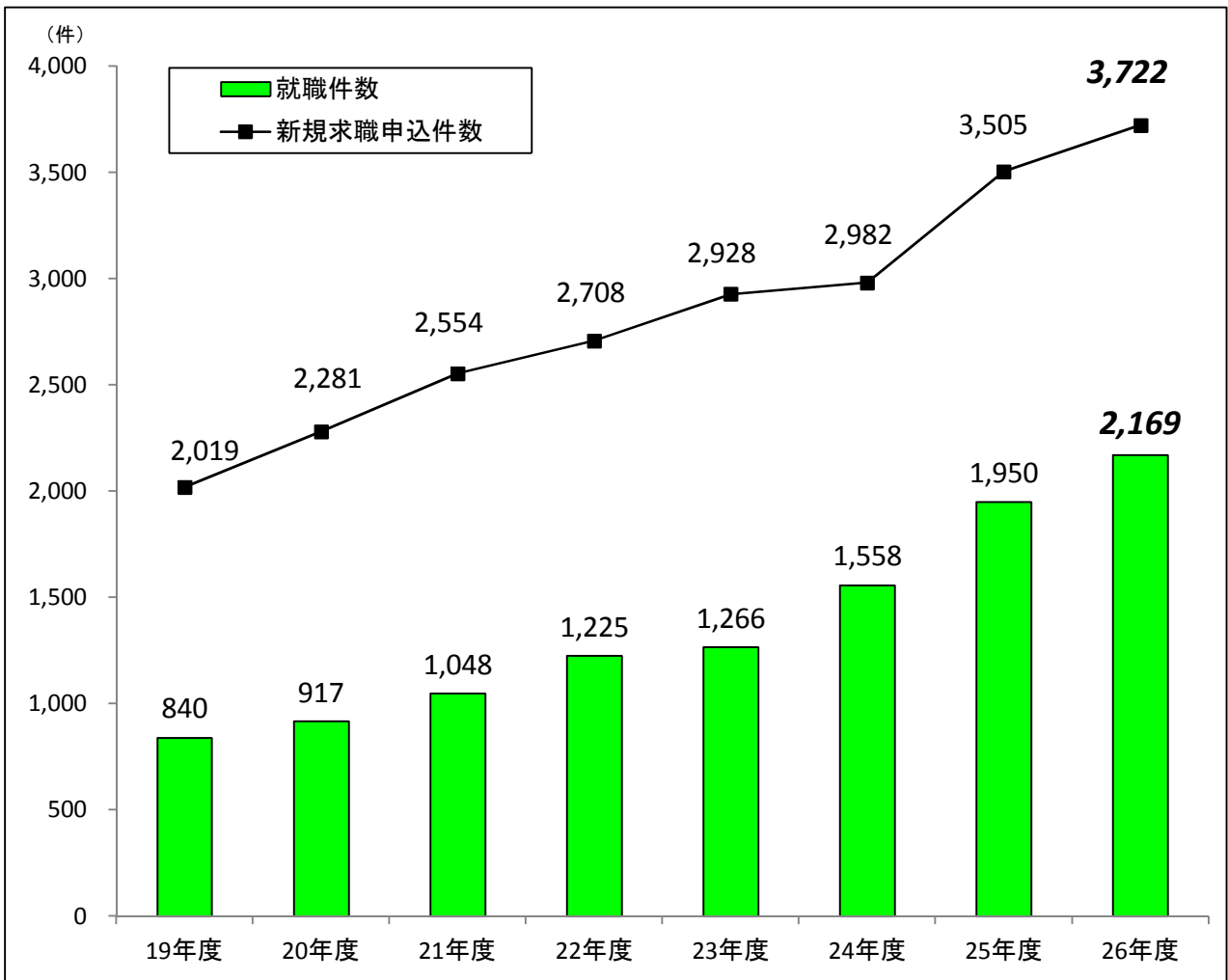
## ハローワークにおける障害者の職業紹介状況

### 1 概況

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率(③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成 19年度	2,019	8.3	3,285	2.2	840	△ 1.8	41.6	△ 4.2
20年度	2,281	13.0	3,523	7.2	917	9.2	40.2	△ 1.4
21年度	2,554	12.0	4,063	15.3	1,048	14.3	41.0	0.8
22年度	2,708	6.0	3,991	△ 1.8	1,225	16.9	45.2	4.2
23年度	2,928	8.1	4,067	1.9	1,266	3.3	43.2	△ 2.0
24年度	2,982	1.8	4,315	6.1	1,558	23.1	52.2	9.0
25年度	3,505	17.5	4,318	0.1	1,950	25.2	55.6	3.4
26年度	<b>3,722</b>	<b>6.2</b>	<b>3,965</b>	<b>△ 8.2</b>	<b>2,169</b>	<b>11.2</b>	<b>58.3</b>	<b>2.7</b>

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



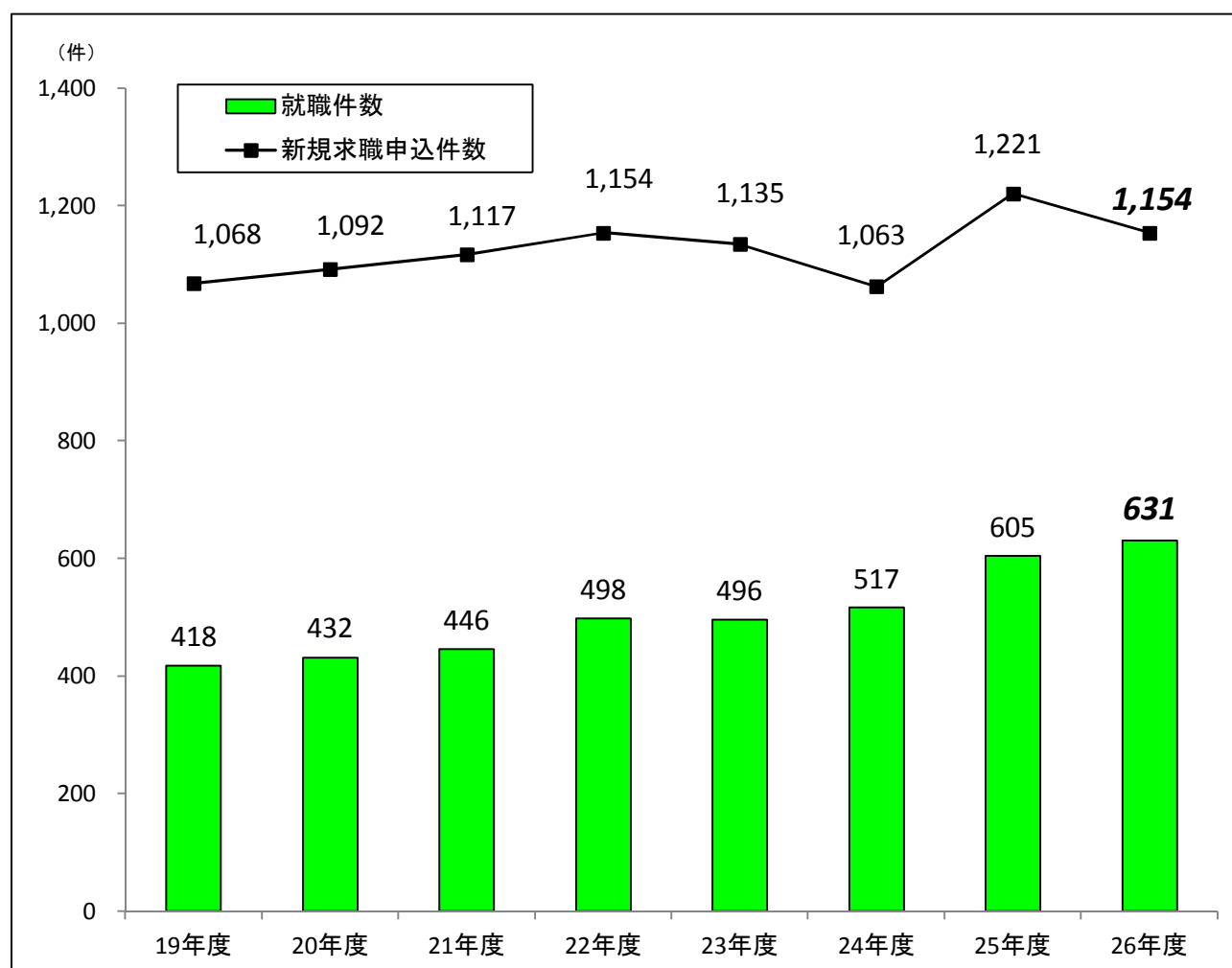
## 2 障害種別の職業紹介状況

### (1) 身体障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率(③/①)	
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度差	
平成 19年度	1,068	△ 0.5	1,962	△ 1.2	418	△ 11.4	39.1	△ 4.9
20年度	1,092	2.2	1,923	△ 2.0	432	3.3	39.6	0.5
21年度	1,117	2.3	2,046	6.4	446	3.2	39.9	0.3
22年度	1,154	3.3	1,901	△ 7.1	498	11.7	43.2	3.3
23年度	1,135	△ 1.6	1,841	△ 3.2	496	△ 0.4	43.7	0.5
24年度	1,063	△ 6.3	1,854	0.7	517	4.2	48.6	4.9
25年度	1,221	14.9	1,757	△ 5.2	605	17.0	49.5	0.9
26年度	1,154	△ 5.5	1,570	△ 10.6	631	4.3	54.7	5.2

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

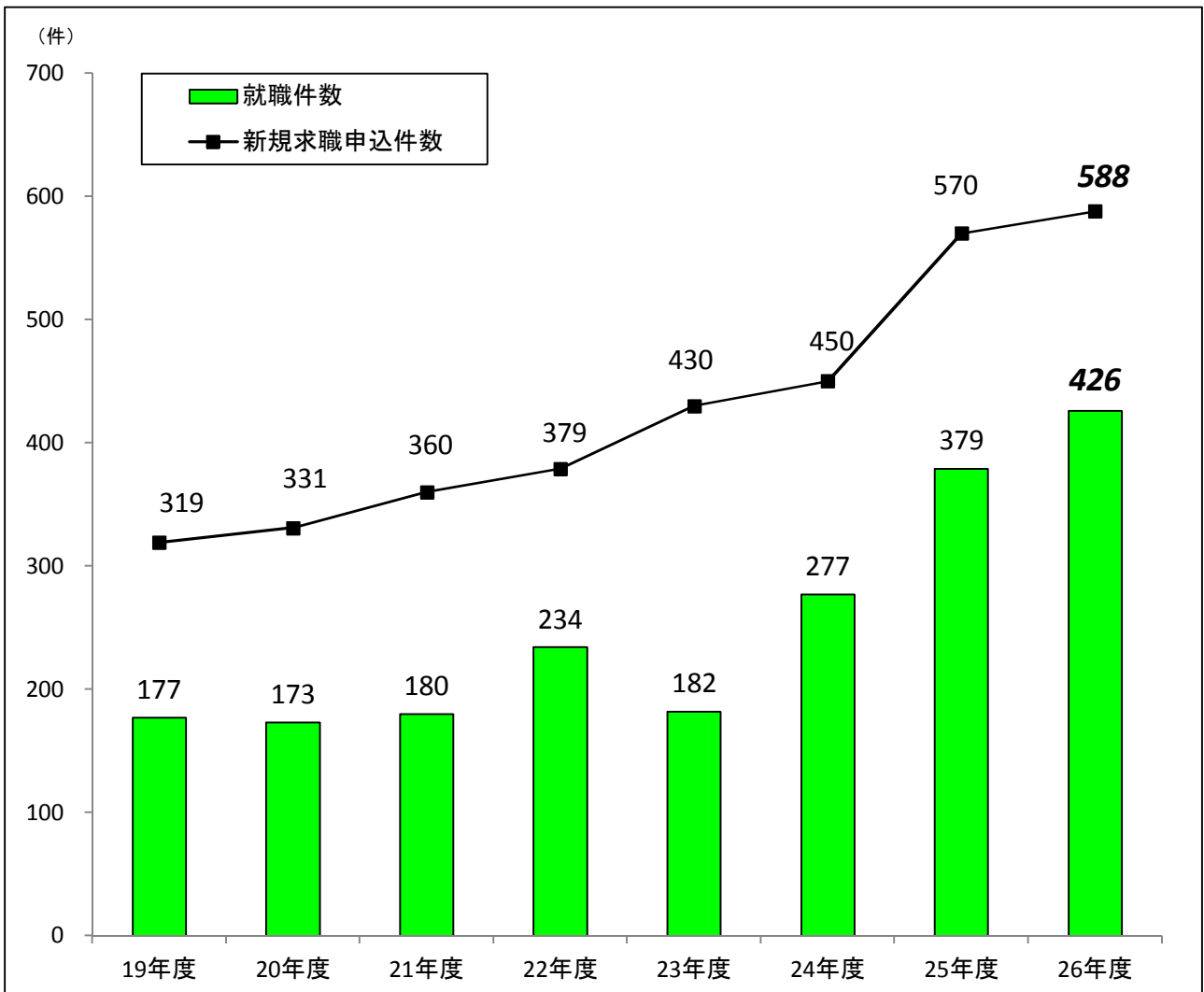


(2) 知的障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率(③/①)	
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度差	
平成 19年度	319	3.2	495	△ 7.5	177	6.0	55.5	1.5
20年度	331	3.8	533	7.7	173	△ 2.3	52.3	△ 3.2
21年度	360	8.8	609	14.3	180	4.0	50.0	△ 2.3
22年度	379	5.3	575	△ 5.6	234	30.0	61.7	11.7
23年度	430	13.5	596	3.7	182	△ 22.2	42.3	△ 19.4
24年度	450	4.7	626	5.0	277	52.2	61.6	19.3
25年度	570	26.7	616	△ 1.6	379	36.8	66.5	4.9
26年度	588	3.2	539	△ 12.5	426	12.4	72.4	5.9

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

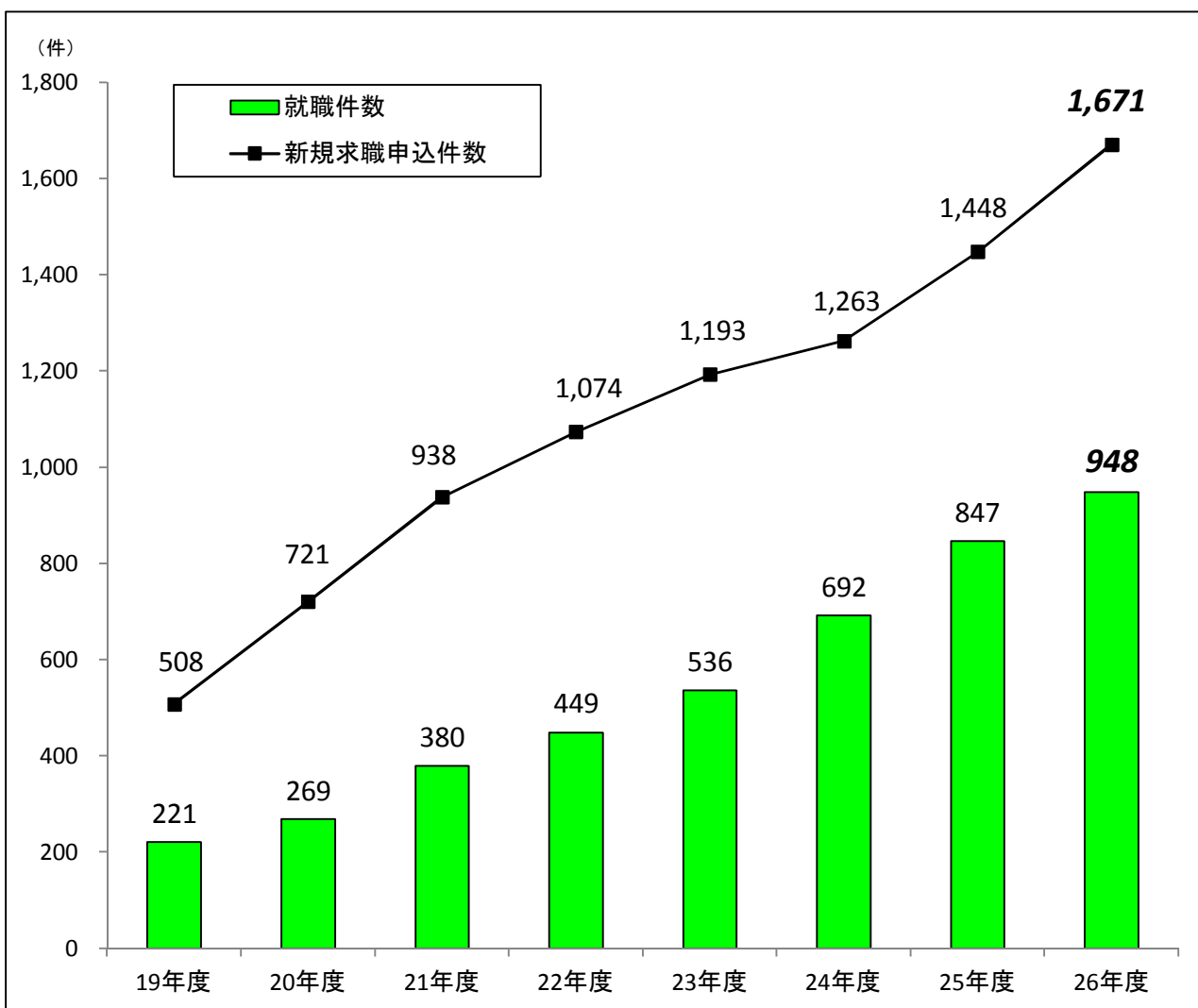


### (3)精神障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率(③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成 19年度	508	14.4	727	10.5	221	21.7	43.5	△ 6.2
20年度	721	41.9	946	30.1	269	21.7	37.3	△ 6.2
21年度	938	30.1	1,261	33.3	380	41.3	40.5	3.2
22年度	1,074	14.5	1,402	11.2	449	18.2	41.8	1.3
23年度	1,193	11.1	1,470	4.9	536	19.4	44.9	3.1
24年度	1,263	5.9	1,644	11.8	692	29.1	54.8	9.9
25年度	1,448	14.6	1,679	2.1	847	22.4	58.5	3.7
26年度	1,671	15.4	1,600	△ 4.7	948	11.9	56.7	△ 1.8

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



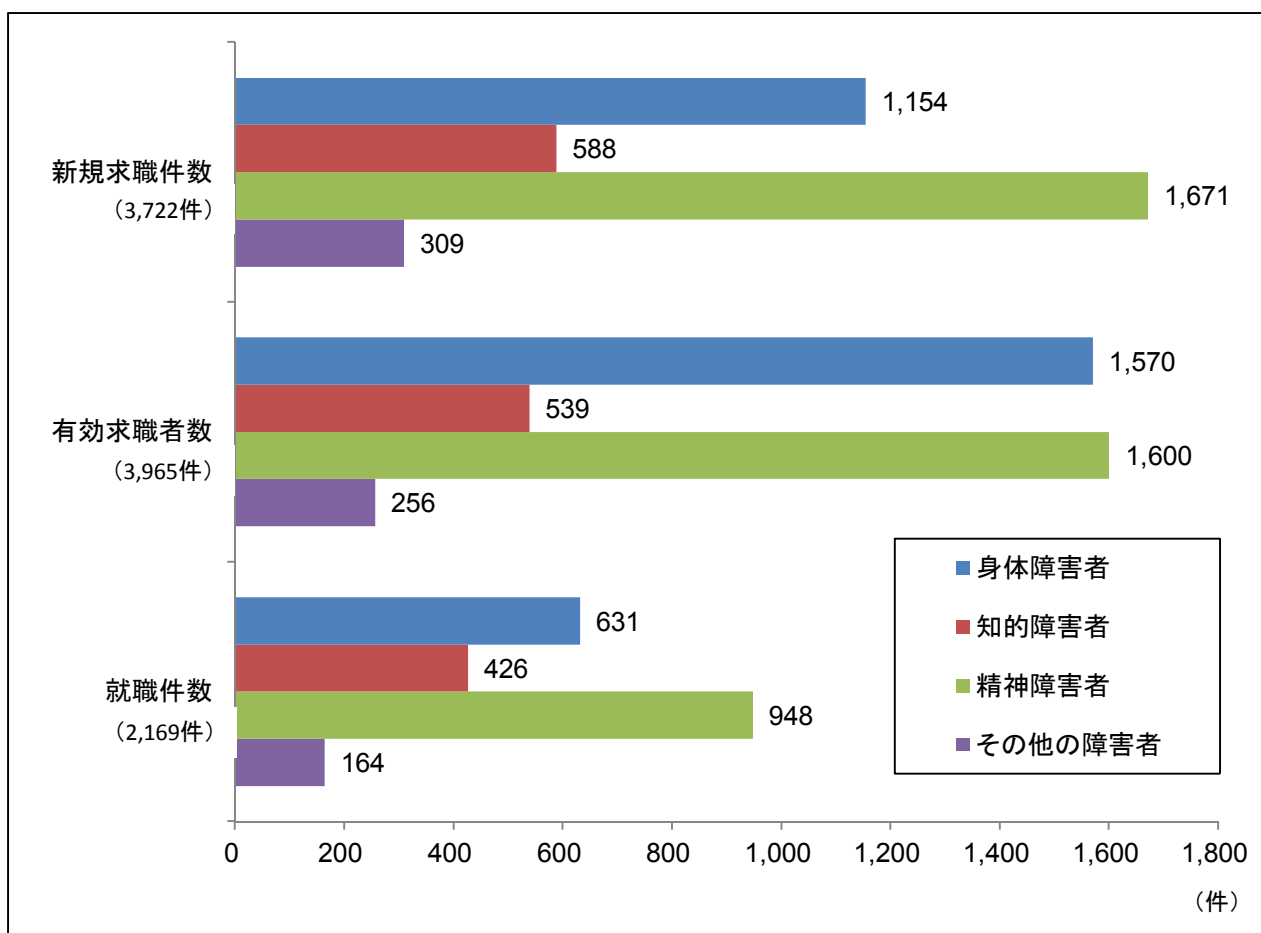
#### (4) その他の障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率(③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成 19年度	124	217.9	101	188.6	24	200.0	19.4	△ 1.1
20年度	137	10.5	121	19.8	43	79.2	31.4	12.0
21年度	139	1.5	147	21.5	42	△ 2.3	30.2	△ 1.2
22年度	101	△ 27.3	113	△ 23.1	44	4.8	43.6	13.4
23年度	170	68.3	160	41.6	52	18.2	30.6	△ 13.0
24年度	206	21.2	191	19.4	72	38.5	35.0	4.4
25年度	266	29.1	266	39.3	119	65.3	44.7	9.7
26年度	<b>309</b>	<b>16.2</b>	<b>256</b>	<b>△ 3.8</b>	<b>164</b>	<b>37.8</b>	<b>53.1</b>	<b>8.4</b>

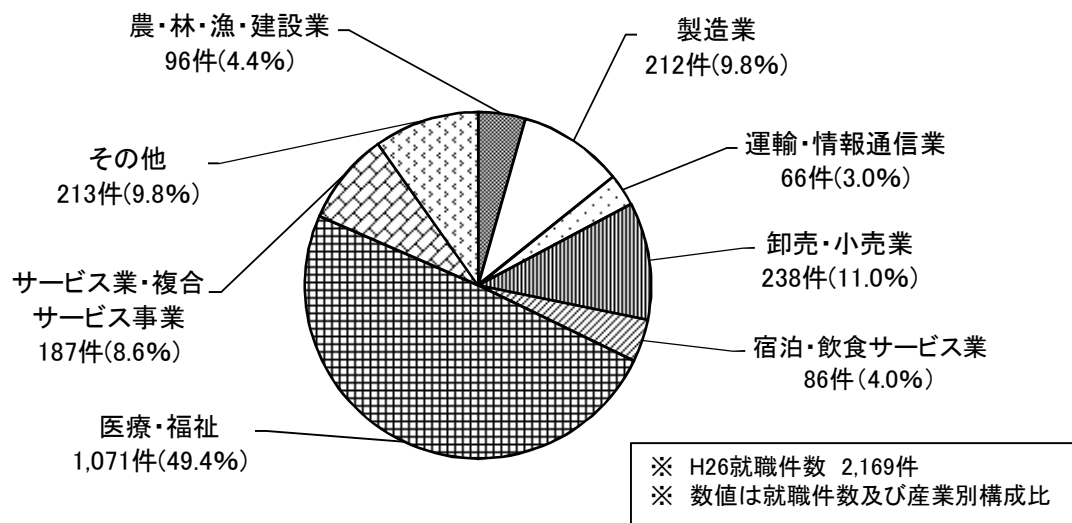
(注)「その他の障害者」とは、発達障害者・高次脳機能障害者・難病者等である。

#### (5) 就職件数等における障害種別の割合(平成26年度)

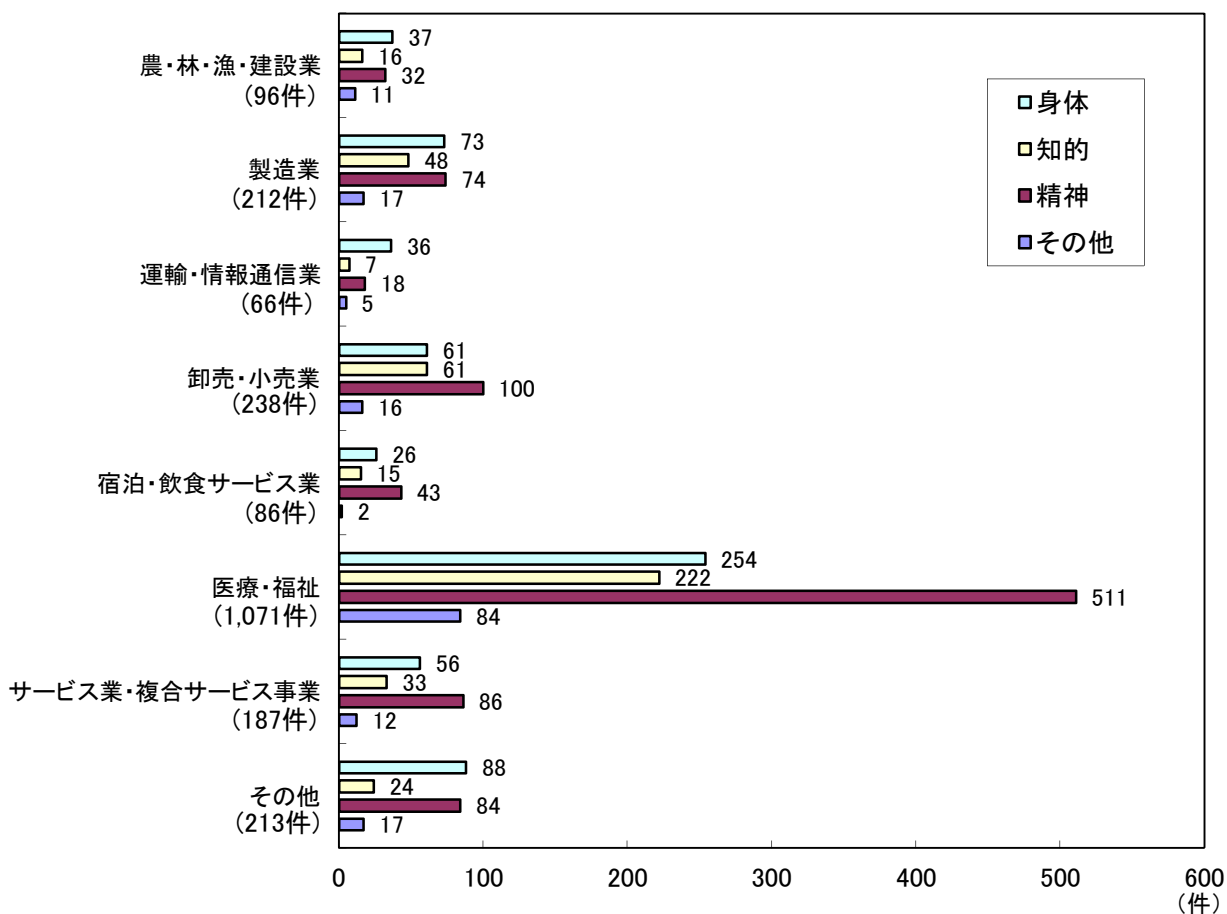


### 3 産業別の就職状況(平成26年度)

#### (1)概況



#### (2)障害種別の状況

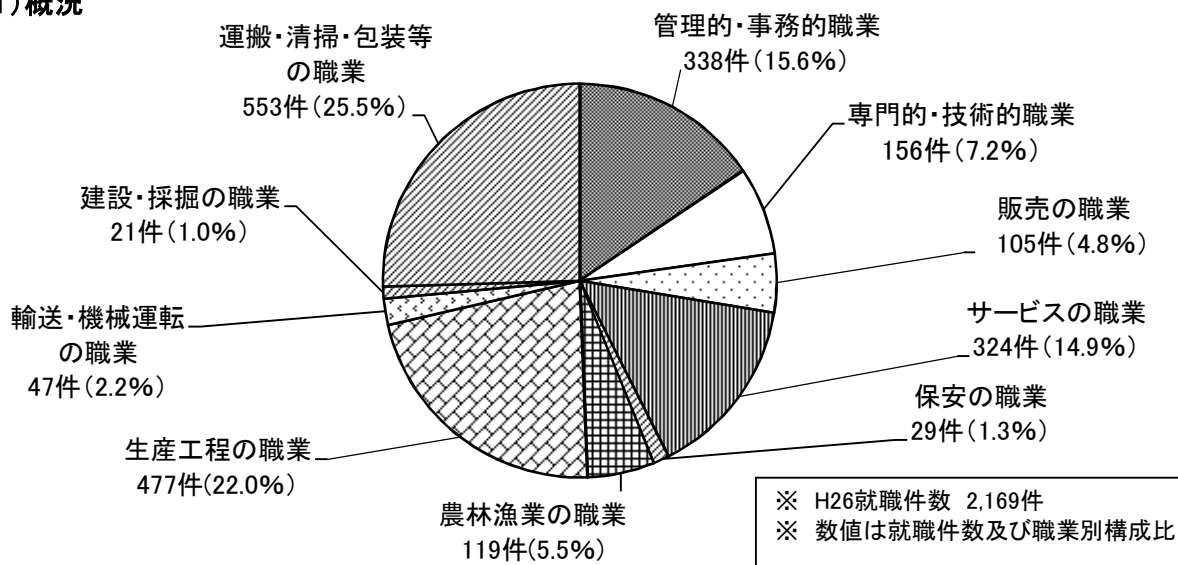


#### 【産業別にみたときの特徴】

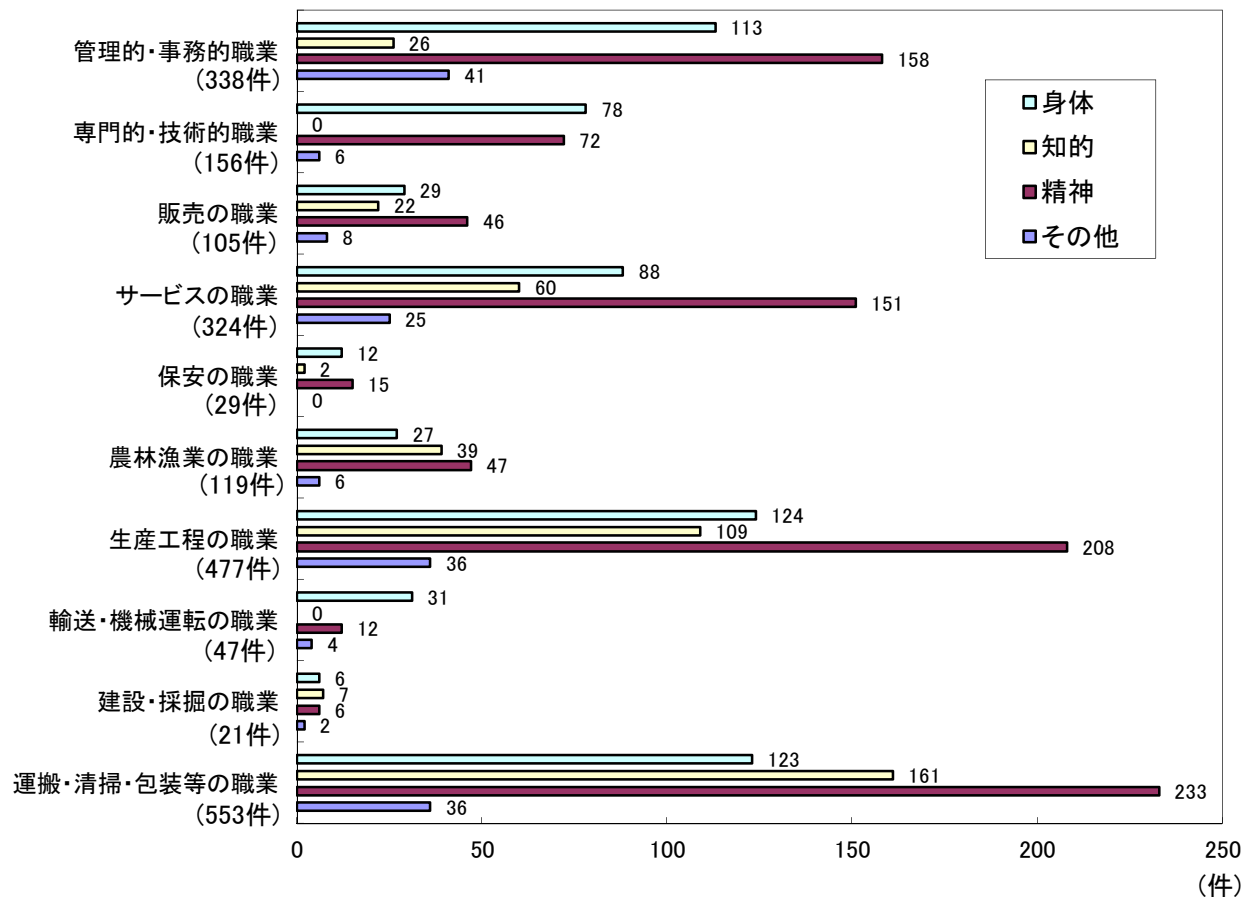
- 医療・福祉1,071件(49.4%)、卸売・小売業238件(11.0%)、製造業212件(9.8%)、サービス業・複合サービス事業187件(8.6%)における就職件数が多い。
- 前年度と比べると、「運輸・情報通信業」がわずかに減少している以外は、「医療・福祉」、「卸売・小売業」を中心に増加している。

## 4 職業別の就職状況(平成26年度)

### (1) 概況



### (2) 障害種別の状況



#### 【職業別にみたときの特徴】

- 運搬・清掃・包装等の職業が553件(25.5%)の割合が大きく、生産工程の職業477件(22.0%)、サービスの職業324件(14.9%)が続いている。
- 障害種別でみると、身体障害者については生産工程の職業124件(5.7%)の割合が、知的障害者及び精神障害者については、運搬・清掃・包装等の職業で161件(7.4%)及び233件(10.7%)の割合が、他の障害種別に比べて高い状況となっている。



## 5 障害者の解雇数

### (1) 解雇者数の推移

	解雇者数	障害種別		
		身体障害者	知的障害者	精神障害者
平成22年度	21	11	7	3
平成23年度	23	20	3	0
平成24年度	39	22	15	2
平成25年度	39	21	9	9
平成26年度	27	21	4	2

### (2) 理由別解雇者数

月	理由			計
	事業廃止	事業縮小	その他	
平成26年4月	0	0	0	0
平成26年5月	0	1	0	1
平成26年6月	0	0	0	0
平成26年7月	0	0	0	0
平成26年8月	4	0	0	4
平成26年9月	7	0	0	7
平成26年10月	2	1	0	3
平成26年11月	0	0	0	0
平成26年12月	0	2	1	3
平成27年1月	7	0	0	7
平成27年2月	0	0	1	1
平成27年3月	0	1	0	1
平成26年度計	20	5	2	27

#### 【解雇届別にみたときの特徴】

○ 解雇者数は27人であるが、解雇事業所数は10事業所となっている。